

市民のひろば ～震災の記憶を後世に～

レポート 200

今月号は、いわき市海竜の里センター（大久町）・チーフの根本英子さんに、震災時の状況や施設の復興に取り組まれた状況などについて、インタビューした内容をお伝えします。



根本英子さん(いわき市海竜の里センター)

Q 震災発生時はどちらで何をされていましたか。

その日は、市内の幼稚園の園児が遠足で施設を訪れ、お昼過ぎまで遊具などで遊んでいました。その幼稚園の団体さんを送り出したあと、しばらくしてから地震が発生し、その時は事務室で書類の整理をしていました。建物の中から外を見ると観覧車が大きく揺れ、金属がきしむ大きな音が聞こえました。ブラキオサウルスの滑り台は、まるで歩いているかのような揺れ方をしていました。

Q 震災発生後、どんな対応をされましたか。

幸い地震が発生したとき来場者はなく、職員にもけがをした者はいませんでした。みんなで施設の被害状況を確認しました。

況を確認しましたが、調理場の食器などが落ちて壊れたのと、壁にいくらかヒビが入った程度でした。久之浜で津波の被害が出ているとの情報もあったので、翌日に施設のマネージャーとチーフの私が出動することを確認し、震災当日は解散しました。

Q 震災翌日からどのような生活をされていましたか。

翌日の十二日、十三日と出勤しましたが、福島第一原発の事故のため、久之浜・大久地区は避難の要請があり、十三日には移動のためのバスが施設の駐車場にも待機していました。この日から施設を閉鎖することになり、私も二週間ほど避難することになりました。



屋外施設の観覧車と恐竜の滑り台

Q 再オープンなど、施設の状況について教えてください。

再オープンは平成二十三年の七月でしたが、原発事故の影響などにより、お客さんが来てくれるかどうか心配でした。その後、屋外遊具や敷地内全体の除染作業も行ない、平成二十五年三月には屋内遊び場「いわきっず るんるん」がオープンするなど、少しずつ震災前のにぎわいを取り戻してきています。

Q 今、皆さんに伝えたいことは。

海竜の里センターは、これまで以上に小さい子どもさんが安心して遊べるようになりました。食事ができるスペースもあります。敷地内の桜も見どころの一つなので、皆さんぜひ遊びに来てください。



「いわきっず るんるん」で楽しむ子どもたち

災害といわき

其の一

東日本大震災を契機に災害の歴史を振り返る

今月号から、これからの災害対策の参考として、過去にいわき地方で起きた地震等の災害と先人たちがその時にとった行動などを、いわき地域学會のメンバーの方々に紹介いただき、お伝えしていきます。

平成二十三年(二〇一一)年三月十一日午後二時四十六分、激しい地震が発生し、揺れは数分間続きました。いわき市における震度は六弱を記録しました。さらに、大地震の約五十分後を中心に太平洋沿岸には幾重もの大津波が押し寄せ、各地に甚大な被害を及ぼしました。地震そのものは「東北地方太平洋沖地震」と名付けられましたが、地震や津波の大きさ、被害の深刻さ、範囲の広さなどから、同年四月一日に「東日本大震災」の呼称が閣議で決定されました(写真1、2)。



■写真1 かけ崩れなどで、市内各所で道路が寸断(市道宮沢一蛭内線) [平成23(2011)年4月26日]

この大地震を、かつてない大きな規模、とよく耳にしますが、では過去にどのような災害があったのでしょうか。

統計が確立されるようになった明治時代以降、いわき地方においても今回から、その災害の状況や対策などについて、さまざまな角度から紹介してみたいと思います。



■写真2 大津波が押し寄せ、大きな被害を出したいわき市沿岸(小浜海岸) [平成23(2011)年3月11日午後3時45分ごろ 福島県消防防災航空隊提供]

この大地震を、かつてない大きな規模、とよく耳にしますが、では過去にどのような災害があったのでしょうか。統計が確立されるようになった明治時代以降、いわき地方においても今回から、その災害の状況や対策などについて、さまざまな角度から紹介してみたいと思います。

3月17日(月)の市役所本庁舎、各支所・市民サービスセンターでの放射線量測定値

庁舎・支所	平(本庁)	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	遠野	小川	好間	三和	田人	川前	久之浜・大久
地上1m	0.120	0.040	0.049	0.068	0.053	0.062	0.063	0.062	0.061	0.066	0.085	0.074	0.145
市民サービスセンター	中央台	豊間	泉	測定時刻：10時 単位：マイクロシーベルト/時 出典：原子力規制委員会ホームページより									
地上1m	0.092	0.137	0.067	モニタリングポストは、マイクログレイ/時で測定されていますが、本表では1マイクログレイ/時=1マイクロシーベルト/時と換算して表示しています。 ※久之浜・大久支所は、改築工事のため、当面、久之浜西公園での測定値を掲載します。									

※過去における測定値、平成22年度の市内の状況については、0.04~0.07マイクロシーベルト/時で推移していました。(福島県ホームページより)

水道水の放射性物質の測定結果 水道局では、市内全11浄水場の水道水を週4回(遠野地区の3浄水場は週1回)検査しています。現在の検査結果は、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、全て不検出(1ベクレル/kg未満)であり、安心して飲んでいただけます。

放射線に関する問い合わせ窓口(県設置窓口) ☎0120-988-359 平日：8時30分~20時 土日祝：8時30分~18時